

■ 上壺分方小学校

「学校概要」

本校は昭和49年に開校し、今年三十四周年を迎えます。校地は陣馬街道の北側に位置し校舎の裏側には北浅川が流れています。

近隣にはキャンプ場、雑木林、畑などがあがり緑豊かな自然環境に恵まれているばかりでなく、元八王子市民センターや東京天使病院などの公共施設もあります。

現在、1、2、4、5、6年生が各3クラス、3年生が2クラスで構成され全体で567名の児童が通学しています。

教育方針は子どもたちが自己実現を果たすとともに、社会に幅広く貢献できるように、すべての土台となる健やかな心と体の育成を第一とし、あらゆることにチャレンジして活躍できる基礎となる学力を身に付けさせる教育を目指しています。



一人ひとりの子どもたちにしっかりと目を向け、楽しく学び成長する自分を実感できるように、全教職員が力を合わせて努力してまいります。

「教育目標」

- じょうぶで明るい子
- 思いやりのある子ども(重点目標)
- よく考えやりぬく子

「特色ある活動」

- ・「農業体験活動」 畑で野菜などを育て食べ物や勤労の大切さを学んでいます。
- ・「交流活動」 地域のお年寄りから学び交流を深めています。

・「朝読書」

毎朝全学年で取り組んでいます。

「校章の由来」

桑の葉は地域性を表しています。
3枚の葉は、児童・教職員・保護者を表し、三者が互いに協力し合って良い学校を築いていくことを願っています。



学校のシンボル「大ケヤキ」

「校歌」

作詞 上壺分方小学校
校歌制定委員会
作曲 佐藤 朋

(一)

風さわやかな 北浅川に
ハヤはむらがり つばめとぶ
おうい 集まれ まけずに走ろう
広がる大地 どこまでも

(二)

みどりゆたかな 神戸が原は
野の花香り 蝶が舞う
おうい輪になれ かくみながら
やさしい心 いつまでも

(三)

陣馬の山より なお高く
つばさひろげる 大けやき
おうい はばたけ 力のかぎり
はるかな空の はてまでも